

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月13日

上場会社名 株式会社あかつき本社 上場取引所 東
 コード番号 8737 URL <https://www.akatsuki-fg.com/>
 代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 島根 秀明
 問合せ先責任者 （役職名） 経営管理部長 （氏名） 宮田 康博 TEL 03-6821-0606
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	14,457	11.4	6,413	33.6	1,172	28.3	1,063	26.8	632	33.1
2026年3月期第1四半期	12,979	6.2	4,799	△11.4	914	8.3	839	15.6	475	△5.3

（参考）税金等調整前当期純利益 2027年3月期第1四半期 1,065百万円（26.9％） 2026年3月期第1四半期 839百万円（15.6％）

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 664百万円（37.5％） 2026年3月期第1四半期 483百万円（△4.4％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	20.90	—
2026年3月期第1四半期	15.71	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	111,902	21,759	18.8	695.84
2026年3月期	103,864	21,697	20.2	694.08

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 21,061百万円 2026年3月期 21,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	12.50	—	17.50	30.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	15.00	—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2027年3月期の中間及び期末配当予想は、現時点で15.0円でございます。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	70,000	1.9	5,600	△10.8	5,100	△18.7	3,300	△18.6	109.03

※参考情報として「税金等調整前当期純利益連結業績予想」も開示します。

税金等調整前当期純利益：5,100百万円（対前期増減率：△18.4％）

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	34,029,544株	2026年3月期	34,029,544株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,761,737株	2026年3月期	3,761,687株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	30,267,845株	2026年3月期1Q	30,268,061株

期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、BBT信託口が所有しております当社株式を含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手しております情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。